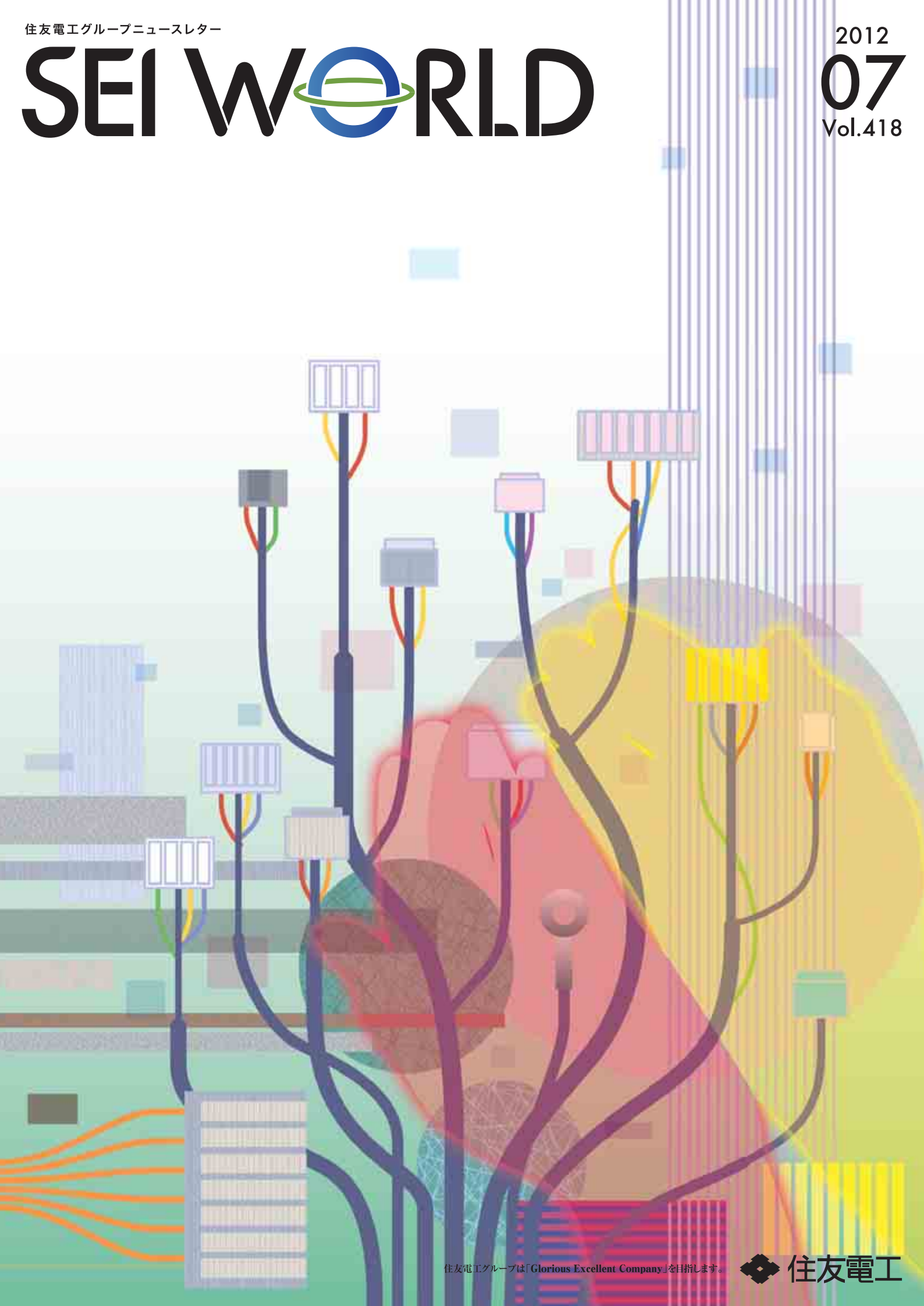


SEI WORLD



住友電工グループの目指すべき姿「Glorious Excellent Company」

Glorious には400年余の歴史をもつ「住友事業精神」や「住友電工グループ経営理念」の具現化を、
Excellent には持続的成長のための事業目標、すなわち住友電工グループの具体的・定量的な
あるべき姿を示しています。

Contents

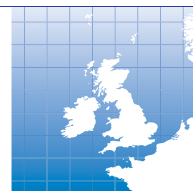
トップメッセージ

2 大阪・淀屋橋の本社50年



特集

3 住友電工グループのグローバル拠点『イギリス』



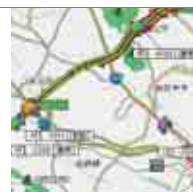
製品技術

5 自動車用ワイヤーハーネス



Latest Information

6 交通情報を活用した 車両運行管理システムを開発 他



今月の関係会社紹介

9 WIN-I PT. SUMITOMO ELECTRIC WINTEC INDONESIA



大阪・淀屋橋の本社50年

この7月で、大阪製作所（大阪市此花区）から淀屋橋に本社をおいて、ちょうど50年です。

当時（1962年度）の売上高は448億円で、その内訳は電線68%、特殊線14%、粉末合金7%、ゴム・プラスチック製品2%、工事他9%で、まだ海外グループ会社は誕生していませんでした。

2011年度の売上高は2兆593億円、グループ会社は連結対象で323社、従業員は約20万人となり、海外売上比率も46%に上昇しました。この50年間に、日本のGDPの伸びが6倍程度に対し、当社グループの売上高は46倍、事業内容も大きく変わりました。

1950年代に当時の北川社長は、電線を頼り過ぎる事業形態では将来の発展性がないという危機感から、事業の多様化（多角化）方針を打ち出し、電線製造に関する技術をコアとする研究開発によるオーガニック・グロウスを中心に、以降この方針を推進。自動車、情報通信、エレクトロニクス、環境エネルギー、産業素材の5事業分野を構成する製品群を次々に立ち上げ、今日の住友電気グループがあります。

現在、日本を含めた先進国経済は、一定規模は維持しながらも成熟化し、一方、市場や資源を背景に成長を遂げる新興国は、経済に

限らず国際社会での存在感が増えています。また、あらゆる局面でグローバル化の波が押し寄せ、文字通り経済社会現象の世界一体化が進んでいます。そして、足元は、欧州政府債務問題への不安がなかなか払拭されず、先行きへの不安、不透明感が高まる状況です。

このように非常に舵取りの難しい現在ではありますが、私たち住友電気グループが次の50年についても、持続的に成長発展していくためには、世の中の変化を先取りし、革新志向を発揮し続けることが必須です。本年度の設備投資は1600億円、研究開発費は930億円と、過去最高水準を計画。またSEQCD※体質をグループ・グローバルに一段と強化し、ダイバーシティを推進するなど、変化に挑戦し、お客様から二段の信用、信頼を頂けるよう、グループ全体で取り組んでまいりたいと思います。

※SEQCD：S（安全）、E（環境）、Q（品質）、C（コスト）、D（納期・物流）、R（研究開発）



『イギリス』

～初進出から40周年～

イギリスと当社グループとの関係は古く、1931年(昭和6年)の仕向地別の輸出額では、全体の56%と1位となっています。その後、ロンドンに駐在員事務所を開設、1972年にはイギリスで初となるグループ会社を設立。東欧諸国の自由化、欧州連合の発足、また、最近ではリーマンショックなど、大きな環境変化を乗り越え、現在では5社を展開しています。



イギリス基本情報 (2010年時点)

国名	： 英国(グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)
公用語	： 英語(ウェールズ語、ゲール語など使用地域あり)
首都	： ロンドン(人口約758万人)
面積	： 24.3万平方キロメートル(日本の約3分の2)
人口	： 6,180万人
GDP	： 1兆3130億ポンド
一人当たりGDP	： 36,120ポンド
経済成長率	： 1.3%
物価上昇率	： 3.3% <small>【外務省HPなどより】</small>

EPE Products (Europe) Ltd.

会社として設立、その後1999年に電子ワ
現在は、イギリス本社を中心として、
社を構えています。



フレキシブルフラットコンポーネント

connect
年に改組)

SHL Sumitomo Electric Hardmetal Ltd.

ハードメタル事業では、1960年頃からイゲタロイ®の輸出や駐在員の派遣などの対応をして
きました。本格的な営業活動を行うために、1981年にドイツ、そして1984年にイギリスに
販売会社を設立しました。

所在地：ロンドン

設立：1984年

事業内容：超硬合金、CBN※1及びPCD※2を用いた切削
工具、耐摩工具及びその素材、並びにレーザー
加工機用光学部品、ダイヤモンド製エレクトロ
ニクス関連部品などの販売

※1CBN：立方晶窒化ホウ素 ※2PCD：焼結ダイヤモンド



超硬刃先交換チップ

SEWS-E Sumitomo Electric Wiring Systems (Europe) Ltd.

欧州における自動車用ワイヤーハーネス、エレクトロニクス機器、電子ユニット、コネクタ、ハーネス用部品の製造、販売拠点。現在、SEWS-Eグループは、子会社を含めると従業員約15,000人、ハンガリー、オランダ、モロッコ、エジプトなど10カ国で事業を展開、欧州・北アフリカ地域におけるワイヤーハーネス事業の中核をなす会社です。

所在地： ストーク・オン・トレント(スタッフォードシャー)
 設立： 1990年(1999年に当社子会社化)
 事業内容： 自動車用ワイヤーハーネス及び関連製品の製造・販売



ワイヤーハーネス

SEEL Sumitomo Electric Europe Ltd.

SEELは、住友電工の海外拠点の中でも長い歴史を有する会社の一つです。1972年の設立と同時にロンドン支店を開設しました。欧州“探題”としての役割とともに、現在では光ファイバ、光通信デバイス、光ファイバ融着接続機などの情報通信関連製品の販売拠点です。

所在地： エルスツリー(ハートフォードシャー)
 設立： 1972年(前身はSumitomo Electric Europe S.A.1996年に改組)
 事業内容： 市場調査・情報収集及び当社製品の販売、当社向け資材の調達



XFP/X2/SFP+光データリンク

閑話休題

ドルセットスクエアのもみの木

以前のSEEL事務所は、かのシャーロック・ホームズのベーカー街と背中合わせの一角、ロンドン北西部・ドルセットスクエアの近くにありました。当時、事務所の会議室を自治会の定例会議に使用頂いていたことがあります。地区の方々と交遊を重ね、自治会長から、自治会との友情の証に、ドルセットスクエアにもみの木を植えたい、との申し出を頂きました。現在も、由緒あるその緑地に、交遊の記念であるもみの木が元気に育っています。



もみの木

“YEW TREE”の調度類

SEELの事務所移転の際に設えた、“YEW TREE”の机や飾り棚。“YEW TREE”とは、一位、アララギで、昔、日本では貴族の持つ「笏(しゃく)」はこの木で作られたそうです。欧州でも、高級材として有名で、堅くてたわみ難く、家具類に使われるとのこと。SEEL事務所の再移転後、倉庫の奥で眠っていたところを発見、現在は日本で第二の人生を送っています。



英国家具

SEFL Sumitomo Electric Finance U.K. Ltd.

海外に当社関連の新会社設立が相次いだのに伴い、1980年代に、米国、欧州に金融子会社を初めて設立し、当社グループの資金調達の効率化を図りました。

所在地： エルスツリー(ハートフォードシャー)
 設立： 1989年
 事業内容： 主に欧州関係会社等への融資、及びこれに関わる資金調達

SEI Interconnect

1996年にテープ電線の製造・販売ワイヤー製品の製造会社となりました。ドイツ、フランス、イタリアにも販売会

所在地： スウォンジー・バール(スウォンジー)
 設立： 1996年(前身は、SEI Inter Products(UK), Ltd. 1999
 事業内容： 電子ワイヤー製品の販売

SEI子さんと学ぶ

もっと知りたい
あの製品技術

私と一緒に
学びましょう!



製品データ

生産開始

1961年

(自動車用ワイヤーハーネス)

生産拠点

世界30カ国以上

売上高

7,401億円(2011年度)

今月の注目製品

自動車用ワイヤーハーネス

電線とコネクタ等の部品の集合体で、自動車の情報とエネルギーを結ぶ電気配線システム



当社グループの自動車用
ワイヤーハーネスの世界シェアは
26%を誇ります。

ワイヤーハーネスの役割は?

ワイヤーハーネス(組電線)の役割は、自動車やコピー機などの機器に搭載された電子部品や電装品を電気的に接続し、相互の情報と電力の伝送を中継することです。ワイヤーハーネスを構成する電線の1本1本は、電源をとるためのもの、センサーの信号を送るもの、操作情報を伝達するものなど、それぞれが違う役割を担っています。これを人間に例えると神経や血管に相当し、自動車や機器の動作の根幹を担う重要なパーツであると言えます。



どうやって作られているの?

電線、コネクタ等の部品は、用途や機能、また形状などに応じて様々な種類があるハイテク製品ですが、これらは、最終的にひとつずつ人の手で組み込まれワイヤーハーネスとなります。グローバル最適生産の実現のため、30以上の国で13万人以上の人が生産活動を行っています。つくる人や国によって品質にバラツキがあってはいけないので「世界同一最高品質」をスローガンに掲げています。また、工場レイアウトや生産ラインなどについてバーチャルに検討・検証ができるシミュレーションシステムを採用するなど、高品質で効率的な生産体制を構築しています。



当社製品のこういった点がお客様に喜ばれていますか?

当社製品の強みは「品質の高さ」と「技術力の高さ」です。ワイヤーハーネスは多くの構成部品から成り立っており、各々の部品とそれらを組み合わせた製品に対して品質と技術力が求められます。当社製品は多くの部門の技術の英知を結集しており、また全社を挙げての品質活動が「世界同一最高品質」のワイヤーハーネスを造り上げており、お客様から大きな信頼を得られていると実感しています。

最近の開発品を教えてください。

世界初の燃線構造の細物アルミ電線を使用した「自動車用低圧系アルミハーネス」です。近年、環境への高まりを背景に自動車はさらなる燃費向上とCO₂削減が求められており、車両の軽量化が大きな課題となっています。私たちは、重たいものでは車両1台あたり20kgにもなるワイヤーハーネスの軽量化開発に挑み、このアルミハーネスで大きな軽量化効果を挙げることに成功し、トヨタ自動車㈱の新型ラクトイス、新型フィットのドアパネルに採用されました。今後、技術を進化させ採用部位や車種の拡大を実現し、さらなる自動車の軽量化に貢献していきたいと考えています。

開発をする上で難しいことはありますか?

技術者に聞きました



住友電装(株)
西部事業本部
園田 哲也

お知らせ

SEIロジネット㈱・住友電工システムソリューション㈱
交通情報を活用した
車両運行管理システムを開発

SEIロジネット㈱(SLT)と、住友電工システムソリューション㈱(SSS)は、車両運行管理システム「見えるトラック楽システム」を共同で開発し、本年4月よりSLTにて運用を開始しました。

本システムは、SSSの地図/経路/交通情報プラットフォーム「TrafficVision®」の技術を活用し、車両位置、交通状況、到着予定を見える化します。配送遅れの懸念や配送に影響する交通阻害要因も即時に把握することができ、輸送品質・お客様からの信頼向上に貢献します。さらに、本システムを導入することで、遅配対策に要する時間・コストの大幅な削減が見込まれます。

特長 1 車両の現在位置と渋滞・規制情報を、各車両の到着予想時刻の一覧とともに地図上に表示し、配送状態の確認を容易にします。

特長 2 車両の現在位置から計画に対する遅れを自動的に判断し、異常を即時に把握できます。

特長 3 重度の渋滞・通行止め、チェーン規制などの事象発生時に、関係者にメールで通知し、速やかな対応を促すことができます。

受賞

5/22

「平成23年度技術進歩賞」を受賞

アドバンストマテリアル研究所 焼結製品事業部、住友電工焼結合金㈱

当社は、ハイブリッド車、太陽光発電などの電源変換装置の高効率化・小型化に寄与する圧粉磁心、及び同材料を用いたチョークコイル※1の開発において(社)粉体粉末冶金協会より「平成23年度技術

車両運行管理システム



「VICS」は、財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

監視画面の画像(SLT・四日市物流センター付近)

進歩賞」を受賞しました。

本受賞は、変換口入を従来類似材に比べ半減する独自の材料組成や高密度化プロセスによる圧粉磁心の材料開発と、本材料の特性を最大限活用した電気設計を組み合わせたことにより、従来のフェライト製チョークコイルに比べ最大50%の体積低減を可能にしたことが評価されたものです。

当社はすでにディーゼル燃料噴射電磁弁に圧粉磁心の量産実績があり、ハイブリッド車用の圧粉磁心リアクトル※2や、今回受賞したチョークコイルの実用化も進めています。

今後も伸長が期待される環境対応自動車、新エネルギー分野に向けた製品開発を推進します。なお、本開発の一部は独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の平成21年度の実用化助成を受けて実施したものです。

※1チョークコイル…高周波の電流において、脈動やノイズの除去のために用いられるコイル部品で、ほとんどの電源装置に用いられている。
※2圧粉磁心リアクトル…ハイブリッド車においては、バッテリーとインバータの間に位置する昇圧コンバータ内に搭載される装置で、エネルギーの蓄積・放出を交互に行うことで電圧を変換する機能を有する。



チョークコイル用の圧粉磁心 (ERコア形状)

お知らせ

5 / 26

北海道住電精密
超硬刃先交換チップ新工場が本格稼働

ハードメタル事業の主力製品「超硬刃先交換チップ」の生産拠点である北海道住電精密(株)の新工場が、このたび本格稼働しました。

新工場には、原料の超硬粉末のプレスから焼結・加工・コーティングに至る一連の工程を一体化させ、完全流れ生産を実現、仕掛けゼロを目指す「超効率ライン」を導入しました。

「超効率ライン」は、徹底した省人化と効率の高い設備配置もあわせ、従来比で従業員1人当たり生産性を2倍、面積当たり生産性を3割それぞれ改善し、超硬刃先交換チップの製造リードタイムを、従来比半減の6日に短縮しました。

旺盛な刃先交換チップ需要に対し、新工場稼働による徹底した高効率生産と納期短縮を実現していきます。



工場起動式



超硬刃先交換チップ

受賞

6 / 14

住友電工システムソリューション(株)
中日本高速道路(株)名古屋支社
管内安全協議会より表彰状を受領

昨年11月にしゅん功した「東名高速道路豊田JCT」音羽蒲郡間交通量計測設備更新工事」の施工にあたり、中日本高速道路(株)名古屋支社管内安全協議会より表彰状を受領しました。

渋滞を解消するための3車線化に向け、規制が実施されている交通量の多い供用道路で、施工箇所が40地点という難しい

陸上競技部Webサイト <http://www.sei.co.jp/trackfield/>



小谷選手(左から2番目)



伊藤選手(左から3番目)

(於：福岡市・博多の森陸上競技場)に向け、ベストを尽くしますので、今後ともご声援をよろしく申し上げます。

展示会Webサイト <http://www.jma.or.jp/tf/>

住友電工システムソリューション(株)のブースでは、技術担当者によるプレゼンテーションやパネル展示にて、放熱・EMC※などのシミュレーションを駆使したプリント基板・電子機器の受託設計ソリューションやサービスの詳細をご紹介します。

当社ブースへのご来場を心よりお待ちしております。

※EMC: Electro-Magnetic Compatibility 電磁両立性

会期	7月11日(水)~7月13日(金)
会場	東京ビックサイト
ブース番号	5E-110
出展製品	放熱設計・EMC対策ソリューション



毎分60回転しているローラーに人の手に見立てたビニル板を入れて一度巻き込まれると容易に脱出できないということを体感します。

スポーツ活動

6
8

陸上競技部
日本陸上競技選手権
2012大会結果

オリンピック代表選考会を兼ねた日本陸上競技選手権(6月8日～10日、於：大阪市・長居陸上競技場)に、当社陸上競技部から、短距離の3選手が出場しました。成績は、男子100mの小谷優介選手が10秒48で6位、女子100mハードルの伊藤愛里選手が13秒57で4位、女子1000mの高木志帆選手が12秒10で予選2組6着となりました。

次は、個人14種目で出場権を獲得している9月開催予定の全日本実業団選手権



新工場の外観

北海道住電精密株の概要

所在地	北海道空知郡奈井江町字奈井江776番地
社長	中堂 益男
事業内容	超硬合金および原料粉末の製造・販売
資本金	4億5千万円(住友電工ハードメタル㈱100%出資)
設立	1972年7月
操業開始	1980年11月
従業員数	500名

展示会

7
11

住友電工システムソリューションズ㈱
TECHNO-FRONTIER2012
に出展

エレクトロニクス・メカトロニクスの要素技術の専門展示会「TECHNO-FRONTIER2012」が東京ビッグサイトで開催されます。



条件のもと、無事故・無災害で工期内に無事完工させ、また品質管理が優秀であったことが評価されました。

今後も当社は、「安全は全てに優先する!」のスローガンのもと、無事故・無災害で、より安全で快適な道路交通の実現に貢献できるよう全力で取り組んでいきます。

TOPICS テクニカルトレーニングセンターからのお知らせ

テクニカルトレーニングセンターの危険体感室を拡張

当社グループのモノづくり教育・研修の中心となるテクニカルトレーニングセンター(伊丹製作所)の危険体感室をこのたび拡張しました。危険体感室では、実際に危険体感ができる設備を設置し、座学やビデオだけではなく、受講者の感性に直接訴える教育を行います。

具体的には、階段段差による転倒、フォークリフトの死角による危険性、偏芯した吊り荷による激突、各種設備での挟まれ・巻き込まれ、静電気による火災、粉体爆発などが体感できます。この

体感教育と従来からの安全教育・研修などを通じて、「安全は全てに優先する」風土づくりを推進し、労働災害ゼロにむけ、職場のあらゆる危険・有害要因を排除するための社員全員参加による継続的な安全衛生活動に取り組んでいきます。

荷物運送時のフォークリフトの視界の悪さを体感できます。



拡張した危険体感室



工場内の様々な床面状態を再現し、足元の滑りやすさを確認できます。

私が紹介します



中島 惣彦

ASEAN最大の2億3千万人の人口を擁し、力強い経済発展を続ける「インドネシア」から

今月のグループ会社紹介

グローバルグループ vol.4

WIN-I

PT. SUMITOMO ELECTRIC WINTEC INDONESIA

高品質な巻線製品の供給で売上拡大に取り組むWIN-Iからのレポートです。

会社概要



名 称：PT. SUMITOMO ELECTRIC WINTEC INDONESIA
 設立年月：1995年10月
 事業内容：マグネットワイヤ(巻線)の製造販売
 代表者：伊藤 幸英
 従業員数：200名(2012年3月現在)
 日本人駐在員数：5名



住友電工とのつながり

PT. SUMITOMO ELECTRIC WINTEC INDONESIAは、1995年に設立されたPT. OPTEC DD INDONESIA(旧 第一電工株の子会社)がその前身です。2002年の巻線事業の会社統合で住友電工グループ入りし、2008年には100%子会社となりました。現在の巻線生産能力は900t/月ですが、電装品用途では住友電工ウインテック株の海外拠点最大の生産量(800t/月)を誇ります。

アドミ部門の統括責任者として、事業計画から営業まであらゆる分野を担当

こんな仕事をしています

WIN-Iは首都のジャカルタ市内から東に30km離れた西ジャワ州ブカシ県の工業団地内にあります。

私はアドミニストレーション部門の統括責任者として、2007年4月から2012年3月まで駐在していました。事業計画の策定、製造部門との協力による設備投資の立案から始まり、日常業務では経理・財務・税務・購買・物流、情報システム、そして営業と幅広い分野を担当しました。

インドネシアでは第二期ユドヨノ政権の安定した政策のもと、若年人口増加による内需の大きさも加わり、めざましい経済成長を遂げています。特にオートバイは交通インフラが未整備なこの国で、市民の移動手段として爆発的な売れ行きとなっており、2010年は740万台、2011年には800万台を突破しました。

WIN-Iでは数年前から、内需を中心としたオートバイや自動車用電装品分野をねらった巻線販売に注力してきました。つねに生産能力と売上量、顧客の増産計画をモニターしながら適切な設備投資を企画・実行し、高品質な巻線製品を供給することにより、顧客満足度の向上とともに当社の売上拡大を図るべく、全社員一丸となり取り組んでいます。



社内にあるモスク



事務所内の様子

現地スタッフの紹介



ボナー・シナガ

はじめまして、製造部門のシニアアシスタントマネジャーのボナー・シナガです。1997年に入社し生産管理を担当していましたが、2005年に総務に異動となり、人事や組合との交渉にもあたりました。そして2011年になって再び製造に戻り、従来の生産管理のみならず、生産現場の統括も兼務しています。

昨年までの総務での経験は、今後の業務に大いに役立つと確信しています。



イダ・メッティ・アルミアティ

こんにちは、経理アシスタントマネジャーのイダです。私は2008年に入社しました。以来財務会計を担当し、昨年からは予定・実際原価の対比による管理会計を修得中です。予定原価制度の導入プロジェクトにより、住友電流の経理手法を学びました。

今後は当社経営陣に対しより詳細な経営管理データを提供し、利益の向上に寄与できればと思っています。

現地レビュー

力強い経済成長を背景にして

ジャカルタの高級ショッピングセンターと路地裏

ここ数年、市内には大型のショッピングセンターが乱立し、買い物をする人々にぎわっています。かつてジャカルタは治安が悪く、駐在員の間で夜間の外出は控えたほうが良いといわれていました。しかしこのような大型ショッピングセンターは警備も厳重で、安心して立ち寄ることができます(もっとも、日用品と食材程度の買い物ですが)。

一方で街の路地には至るところに屋台や小さな商店が立ち並び、昔ながらの庶民の生活が垣間見えます。そのコントラストが、現在のインドネシアを象徴しているように思えてなりません。



2010年にオープンしたショッピングセンター



ショッピングセンター内



オバマ大統領が少年時代に住んでいた民家



小学校とオバマ少年像

アメリカ大統領の訪問

アメリカのオバマ大統領は少年時代の4年間をジャカルタで過ごし、2009年の就任以来、機会があればインドネシアを訪問したいとの希望を語っていましたが、2010年に遂に実現しました。ASEAN諸国の中で、唯一G20メンバーに選ばれたインドネシアを外交的にも重要視していることがうかがわれます。横浜で開催されたAPEC会議への出席直前で、インドネシア滞在は丸1日でしたが、当地では大歓迎ムードとなりました。

9歳から2年間暮らした借家は現在もジャカルタ市内のメンテン地区にあり、ちょっとした観光スポットになっています。また大統領が通った小学校には、オバマ少年をモチーフにした銅像が飾られています。



バリ島 棚田



インドネシア独立記念塔



ボロブドゥール遺跡の壁画

Ingenious Dynamics

住友電工グループは、卓越した知見と独創性を持ち、
そのダイナミクスによって最大効果を創出し、社会の期待に応えていきます。

Ingenious は、それぞれが備え持つ卓越した能力と独創性、そして顧客志向の機動力を、
Dynamics は、原動力(住友の精神)、力学(多角化事業・技術によるグループ全体の総合力)、
変革のエネルギー(進取、気鋭)を表しています。また同時に、頭文字の「ID」は、
グローバルに「住友電工のアイデンティティ」(独自の個性)を積極的に発揮していく姿勢と、
「Infrastructure Development」(社会インフラの発展)に貢献し続ける意志を示しています。



手から生まれる「絆」と「技術」

私たちの手からさまざまな“カタチ”が生まれる。
そして、手と手がつながることで“絆”が生まれる。
私たち住友電工グループも、より良い暮らしを創るための技術、
サービスを一人ひとりの手を通して社会に提供しています。

 住友電気工業株式会社

<http://www.sei.co.jp/>(バックナンバーも掲載しています)

本 社(大阪) 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-5-33(住友ビル) Tel.06-6220-4119 Fax.06-6220-6485
本 社(東京) 〒108-8539 東京都港区芝浦3-9-1(芝浦ルネサイトタワー) Tel.03-6722-3100 Fax.03-6722-3109
中 部 支 社 〒461-0005 名古屋市東区東桜1-1-6(住友商事名古屋ビル) Tel.052-963-2700 Fax.052-963-2818
九 州 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-2-8(住友生命博多ビル) Tel.092-441-1791 Fax.092-473-7084
中 国 支 店 〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-2(銀泉広島ビル) Tel.082-248-1791 Fax.082-249-3483
東 北 支 店 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-27(プライムスクエア広瀬通) Tel.022-262-7540 Fax.022-262-7538
北 海 道 支 店 〒060-0042 札幌市中央区大通西8-2(住友商事ファミヤ大通ビル) Tel.011-241-1375 Fax.011-281-4113
沖 縄 支 店 〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-21-1(園場ビル3F) Tel.098-866-3213 Fax.098-866-0277
豊 田 事 業 所 〒471-0855 愛知県豊田市柿本町2-41 Tel.0565-26-4105 Fax.0565-26-4158

住友電工グループニュースレター 第418号,2012年7月発行 編集発行人/中田将稔

